

平成 31（2019）年度
教員免許状更新講習
受講者募集要項

平成 31（2019）年 4 月

岡山商科大学

目 次

1. 講習開設の目的
2. 受講対象者
3. 講習日程等
4. 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート
5. 修了認定の方法・基準
6. 証明書の発行について
7. 講座内容（シラバス）
8. 申込方法
9. 受講辞退について
10. 受講者募集要項請求方法
11. 問い合わせ先
12. その他

講習会場案内図

1. 講座開設の目的

岡山商科大学では、商学の「今」を学ぶことにより学校教員のスキルアップを目指し、これにより地域の教育力の向上にも寄与していきたいと考え、下記のとおり、教員免許状更新講習を実施します。

2. 受講対象者

平成32（2020）年3月31日 または 平成33（2021）年3月31日に修了確認期限を迎える現職教員（主に商業科教員）で下記の生年月日に該当する方。

対象年齢	生年月日
満35歳 満44歳	昭和59（1984）年4月2日～ 昭和50（1975）年4月2日～昭和51（1976）年4月1日
満45歳 満54歳	昭和49（1974）年4月2日～昭和50（1975）年4月1日 昭和40（1965）年4月2日～昭和41（1966）年4月1日
満55歳 満64歳	昭和39（1964）年4月2日～昭和40（1965）年4月1日 昭和30（1955）年4月2日～昭和31（1956）年4月1日

*受講対象者および修了確認期限については、文部科学省ホームページを参照してください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

3. 講習日程等

【講習日程】 選択領域 2講座

日程	講座名	時間
平成31年8月7日（水）	高校生の金融リテラシー教育の課題と展望・携帯端末の技術とプログラミング（ビジネス経済・ビジネス情報処理）	6
平成31年8月8日（木）	マーケティング論・我が国会計制度の展開（マーケティング・簿記会計）	6

● 平成31年8月7日（水）

高校生の金融リテラシー教育の課題と展望・携帯端末の技術とプログラミング（ビジネス経済・ビジネス情報処理）

時間区分	内容
8:30～8:50 20分	受付
8:50～9:00 10分	オリエンテーション
9:00～10:30 90分	「高校生の金融リテラシー教育の課題と展望①」 渡辺 寛之
10:40～12:10 90分	「高校生の金融リテラシー教育の課題と展望②」+試験 渡辺 寛之
12:10～13:00 50分	昼休み（昼食：休憩）
13:00～14:30 90分	「携帯端末の技術とプログラミング①」 小松原 実
14:40～16:10 90分	「携帯端末の技術とプログラミング②」+試験 小松原 実
16:10～16:20 10分	事後評価アンケート

※試験（筆記試験）は、30分間で行います。

●平成31年8月8日(木)

マーケティング論・我が国会計制度の展開(マーケティング・簿記会計)

時間区分		内容
8:30~8:50	20分	受付
8:50~9:00	10分	オリエンテーション
9:00~10:30	90分	「マーケティング論①」 西 春奈
10:40~12:10	90分	「マーケティング論②」+試験 西 春奈
12:10~13:00	50分	昼休み(昼食:休憩)
13:00~14:30	90分	「我が国会計制度の展開①」 内田 浩徳
14:40~16:10	90分	「我が国会計制度の展開②」+試験 内田 浩徳
16:10~16:20	10分	事後評価アンケート

※試験(筆記試験)は、30分間で行います。

★受講定員 各講座30名

募集人数を超えた場合は、下記の方を優先し、抽選により受講許可者を決定します。

- ① 2講座受講の方 ② 平成32(2020)年3月31日に修了確認期限を迎える現任教員の方

★受講料 1講座 6,000円(銀行振込)

★会場 岡山商科大学〔岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1〕

4. 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート

受講申込者には、事前に受講にあたってのニーズ調査を行います。

また、講習終了後には、講習に対する評価アンケートを行い、アンケートの結果は、文部科学省へ報告いたします。

5. 修了認定の方法・基準

修了認定は、修了試験(筆記試験)によって決定します。

なお、修了試験は、午前と午後の2回 講義時間内に行いますが、評価するにあたっての評価基準を次のように設定しています。

評価	点数	評価の定義
S(認定)	90~100点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。
A(認定)	80~89点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。
B(認定)	70~79点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。
C(認定)	60~69点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。
F(不認定)	0~59点	当該事項の到達目標に及ばない。

6. 証明書の発行について

各講座の修了試験に合格された方には、講座ごとに履修証明書を発行いたします。

平成31（2019）年9月30日までに履修証明書が送付されない場合は、ご連絡ください。

7. 講座内容（シラバス）

	講座名	高校生の金融リテラシー教育の課題と展望・携帯端末の技術とプログラミング (ビジネス経済・ビジネス情報処理)
	実施日	平成31（2019）年8月7日（水）
午前	講師	渡辺 寛之（経済学部 助教）
	到達目標	1. 岡山県下の高校生の金融知識についての実情とその問題点についての理解 2. アンケート調査方法およびアンケート分析方法についての理解 3. 分析結果の解釈と高校生の金融教育についての検討・提言について理解
	講習概要 (シラバス)	「高校生の金融リテラシー教育の課題と展望」 去る平成28年3月、全国の18～79歳の個人2万5千人に対し、金融広報中央委員会が金融リテラシー調査（金融の知識を問うアンケート調査）を実施しました。 その結果によれば岡山県は金融の知識のレベルは全国で4位でしたが、18～19歳の若年者に限って見てみると、金融の知識のレベルは全国平均以下でした。 そこで、岡山商科大学研究チームでは岡山県内35校の2年生を対象に金融の知識についての実態を把握するためアンケート調査・研究を行いました。その調査・研究結果を教材として、高校生の金融リテラシー教育の課題と展望について議論します。
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	資料を配布する。電卓は不要。
	参考書	なし。
午後	講師	小松原 実（経営学部 教授）
	到達目標	携帯端末とパーソナルコンピュータの設計思想の違いを説明することができる。 携帯端末の基本的なプログラム開発を行うことができる。
	講習概要 (シラバス)	「携帯端末の技術とプログラミング」 1. 携帯端末の持つ特徴 2. 「モバイル」に求められるもの 3. 設計思想の基本 4. Android 端末の開発手法 プログラム開発実習
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	当日、資料を配布する
	参考書	講義内で参考文献として紹介する。

	講座名	マーケティング論・我が国会計制度の展開（マーケティング・簿記会計）
	実施日	平成31（2019）年8月8日（木）
午前	講師	西 春奈（経営学部 助教）
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. マーケティングの基礎的な知識を身につける。 2. マーケティングの基本的な理論や概念について説明することができる。 3. 企業のマーケティング活動の事例について、マーケティングの概念と結びつけて考え、論じることができる。
	講習概要 （シラバス）	<p>「マーケティング論の基本概念とケーススタディ」</p> <p>本講習は、マーケティング論の基本的な理論や概念の理解および応用する能力の修得を目的としている。受講者の理解を促すために、具体的な事例を取り入れながら、講義とディスカッション形式で行う。具体的な内容は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション：マーケティングとは 2. マーケティングの基本概念 3. ケーススタディ
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	教科書は使用しない。当日、資料を配布する。
	参考書	高嶋克義・桑原秀史（2008）『現代マーケティング論』有斐閣。他
	午後	講師
到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 会計の基本的構造について理解すること。 2. 税効果会計の概要を説明できる。 3. 税効果会計の簿記処理ができる。
講習概要 （シラバス）		<p>「我が国会計制度の展開」</p> <p>本講義は、現実の会計実務の会計処理構造が変化した要因を明らかにすることおよびその要因などによって成立が要求された会計基準の1つである税効果会計の概要とその処理について検討することを目的としている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 客観的な利益計算の前提に必要なものとは 2. 会計利益計算構造の変化とその影響について 3. 税効果会計の概要とその処理について 4. 試験
成績評価方法 ・注意		上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
教科書		当日、プリントを配布する。
参考書		当日、資料を配布する。

8. 申込方法

下記の①③に必要な事項を記入後、①には学校長等の証明を受け、②④（顔写真1枚・返信用封筒）を同封して、申込受付期間に郵送（**特定記録郵便**または**簡易書留郵便**）してください。

※4月中旬以降、本学ホームページ上に募集要項を掲載しておりますので、下記の①③の必要書類等をダウンロードしてご利用ください。インターネット環境が使用できない場合は、募集要項を郵送しますので、「10. 受講者募集要項請求方法」を参照してください。

申込受付期間 平成 31（2019）年 4 月 2 0 日（土）～ 6 月 3 0 日（日） *当日消印有効

必要書類等	詳細
①岡山商科大学教員免許状更新講習受講申込書	必要事項を記載の上、顔写真（上半身無帽で縦4cm×横3cmのもの1枚。裏面氏名記入）を貼付し、学校長等の証明を受けてください。
②顔写真1枚	申込前6ヶ月以内に撮影した正面、上半身無帽の縦4cm×横3cmの顔写真1枚。裏面に氏名を記入してください。
③教員免許状更新講習に関する事前調査アンケート	受講講座ごとのアンケート用紙に記入の上、作成してください。
④返信用封筒	返信先の郵便番号、住所、氏名を記入した長形3号(120×235mm)封筒に82円分の切手を貼付してください。

○受講申込書提出先

〒700-8601 岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1
岡山商科大学教学部教務課 教員免許状更新講習係 宛

- ※ お申込み後、受講の可否を通知するとともに、受講許可者には受講料納付等についてのご案内をします。
- ※ 受講料は、送付書類に記載の銀行口座に納付してください。納付確認後、受講許可通知書を送付します。

9. 受講辞退について

受講を辞退される方は、申込の手續状況（書類の提出のみ・受講料納付済等）に関係なく、郵便または電話にてご連絡ください。Eメール不可。

【受講料の返還について】

申込手續を完了された方が講座開講日3日前（必着）までに、所定の書類による教員免許状講習受講料返還請求をされた場合、受講料から振込手数料を差し引いた金額を返還いたします。
書類の提出については、**特定記録郵便**または**簡易書留郵便**でお願いいたします。
※締切日（講座開講日3日前）を過ぎてからの請求には、返還いたしません。

10. 受講者募集要項請求方法

受講者募集要項を請求される場合は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号 240×332mm）を同封し、「教員免許状更新講習募集要項請求」と朱書きのうえ、岡山商科大学教学部教務課（〒700-8601 岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1）へ請求してください。本学教務課に直接お越しいただいても結構です。

所在地・会場案内図

